

令和 8 年度
第 1 回

県民アンケート調査報告書

【テーマ 1】

「県の広報について」

【テーマ 2】

「県の観光振興に関する県民の意識について」

令和 8 年 7 月



新潟県

知事政策局広報広聴課

目次

I	調査の概要	1
II	調査結果の概要	2
	【テーマ1】 県の広報について	2
問1-1	ふだんよく利用するメディア	2
問1-2	ニュースや行政に関する情報などを入手するためによく利用するメディア	3
問2-1	県の広報媒体について、知っているもの	4
問2-2	知っている県の広報媒体のうち、この1年間で、よく利用したもの	5
問3-1	県の広報媒体のうち、広報紙「県民だより」について、あなたの考えに最も近いもの	6
問3-2	県の広報媒体のうち、新聞について、あなたの考えに最も近いもの	7
問3-3	県の広報媒体のうち、テレビについて、あなたの考えに最も近いもの	8
問3-4	県の広報媒体のうち、ラジオについて、あなたの考えに最も近いもの	8
問4	問3において、「あまり活用しなくてよい」または「他の媒体に置き換えてよい」を選んだ理由	10
	【テーマ2】 県の観光振興に関する県民の意識について	11
問1	観光客を積極的に呼び込み、旅行での消費を増やすことで、人口減少による地域経済への影響を和らげる効果が期待されるが、このような観光の役割について、どの程度共感するか	11
問2	お住まいの自治体に観光客が訪れることによる影響について、最も当てはまること	12
問3	現在、お住まいの自治体に観光客が訪れることにより、あなたの暮らしにどのような影響になっていると感じていること	13
問4	現在、お住まいの自治体に観光客が訪れることにより、あなたの暮らしで困っていることや不満を感じていること	14
問5	お住まいの自治体において、観光振興のためにどのような取組に期待するか	14
問6	観光振興に係る費用を新たに集めることとする場合、どのような手段が最もよいと思うか	16
III	付録	17
	調査票	17

Ⅰ 調査の概要

1 調査テーマ

【テーマ 1】 県の広報について

【テーマ 2】 県の観光振興に関する県民の意識について

2 調査目的

【テーマ 1】

県の広報について、県民の皆さまの意識や、どの程度ご活用いただいているかなどをお聞きして、今後の効果的な広報活動の検討に役立たせていただきます。

【テーマ 2】

県民の皆様の観光振興に対する意識や、観光による影響・課題、費用負担の考え方などを把握し、今後の県の取組の参考にさせていただくものです。

3 調査期間

令和 8 年 5 月 20 日（水）～令和 8 年 6 月 5 日（金）

4 調査方法

郵送調査（回答は電子申請システム併用）

5 調査対象者

新潟県内に在住する18歳以上79歳以下の男女

6 回答者

4 7 7 人

7 アンケート調査対象者、回答者の構成

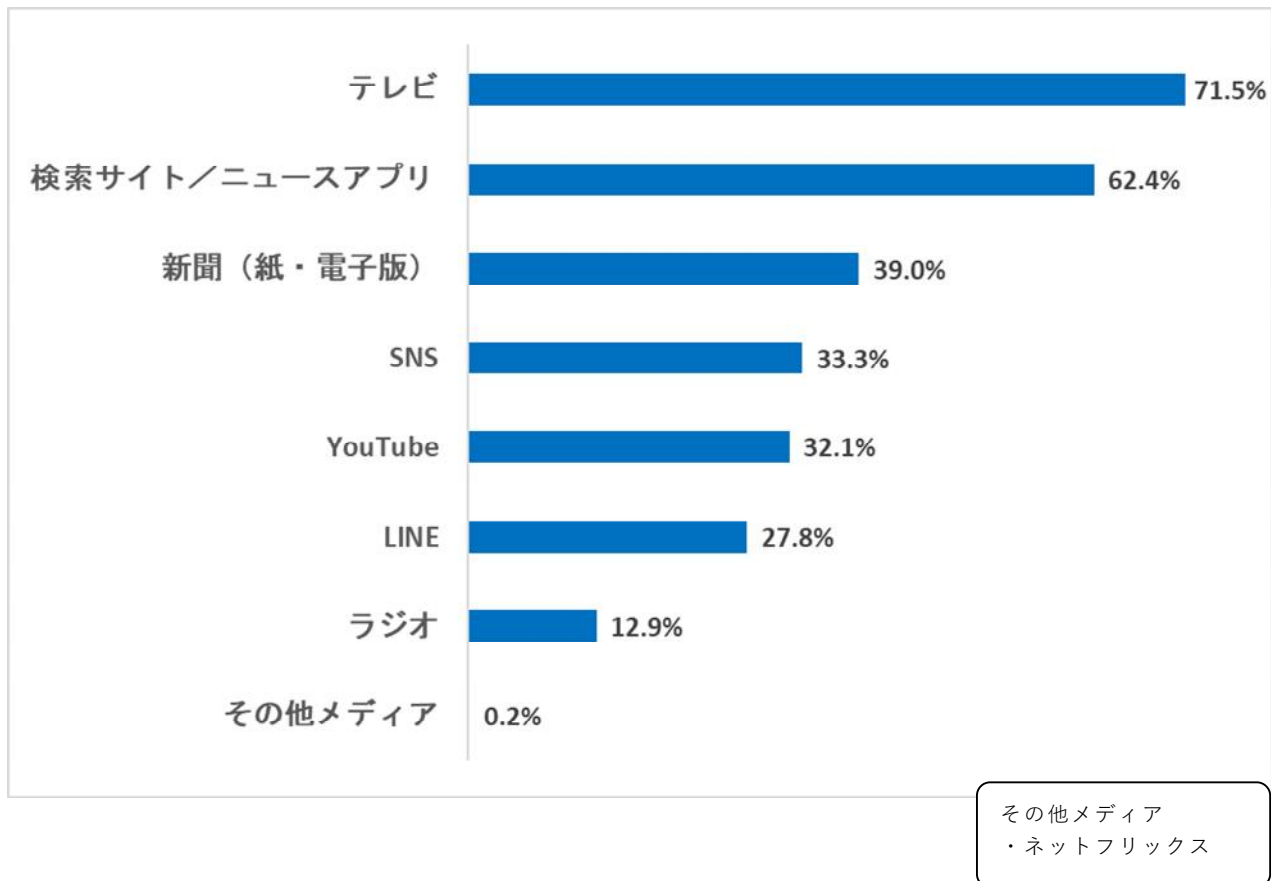
令和 8 年 4 月 1 日現在の人口推計を基に対象者550人を配分

		配布対象者		回答者		回収率
		人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	
性別	男	277	50.4%	234	49.1%	84.5%
	女	273	49.6%	243	50.9%	89.0%
年代別	18～39歳	137	24.9%	109	22.9%	79.6%
	40～59歳	199	36.2%	175	36.7%	87.9%
	60～79歳	214	38.9%	193	40.4%	90.2%
地域別	下越	50	9.1%	46	9.6%	92.0%
	新潟	227	41.3%	188	39.5%	82.8%
	中越	160	29.1%	145	30.4%	90.6%
	魚沼	37	6.7%	32	6.7%	86.5%
	上越	64	11.6%	56	11.7%	87.5%
	佐渡	12	2.2%	10	2.1%	83.3%
合計		550	100.0%	477	100.0%	86.7%

II 調査結果の概要

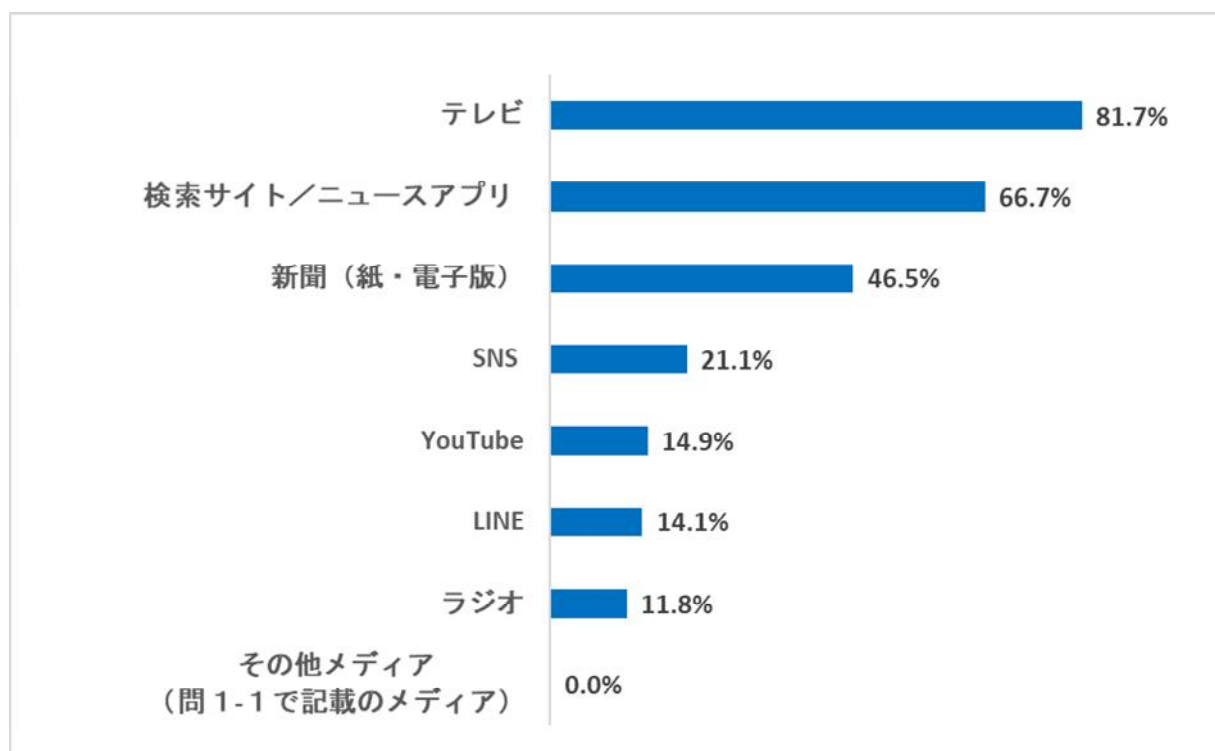
【テーマ1】 県の広報について

問1ー1 ふだんよく利用するメディア（当てはまるものを3つまで選択）



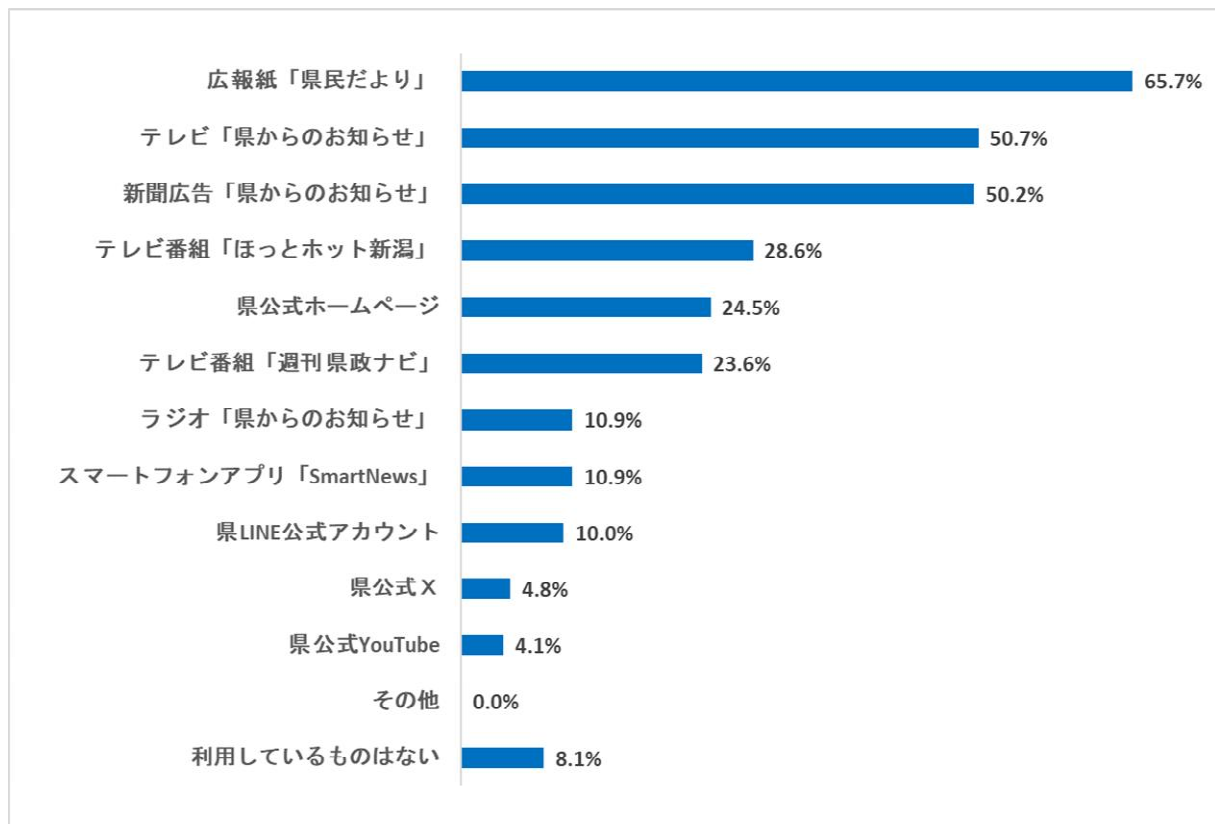
選択肢	件数	%
テレビ	339	71.5%
検索サイト／ニュースアプリ （Google検索、Yahoo!検索、SmartNews、LINEニュース など）	296	62.4%
新聞（紙・電子版）	185	39.0%
SNS （X（エックス）、Instagram（インスタグラム）、 Facebook（フェイスブック）、TikTok（ティックトック） など）	158	33.3%
YouTube（ユーチューブ）	152	32.1%
LINE（ライン）	132	27.8%
ラジオ	61	12.9%
その他メディア	1	0.2%
回答者数	474	
ほか未回答	3	

問 1－2 ニュースや行政に関する情報などを入手するためによく利用するメディア（当てはまるものを3つまで選択）



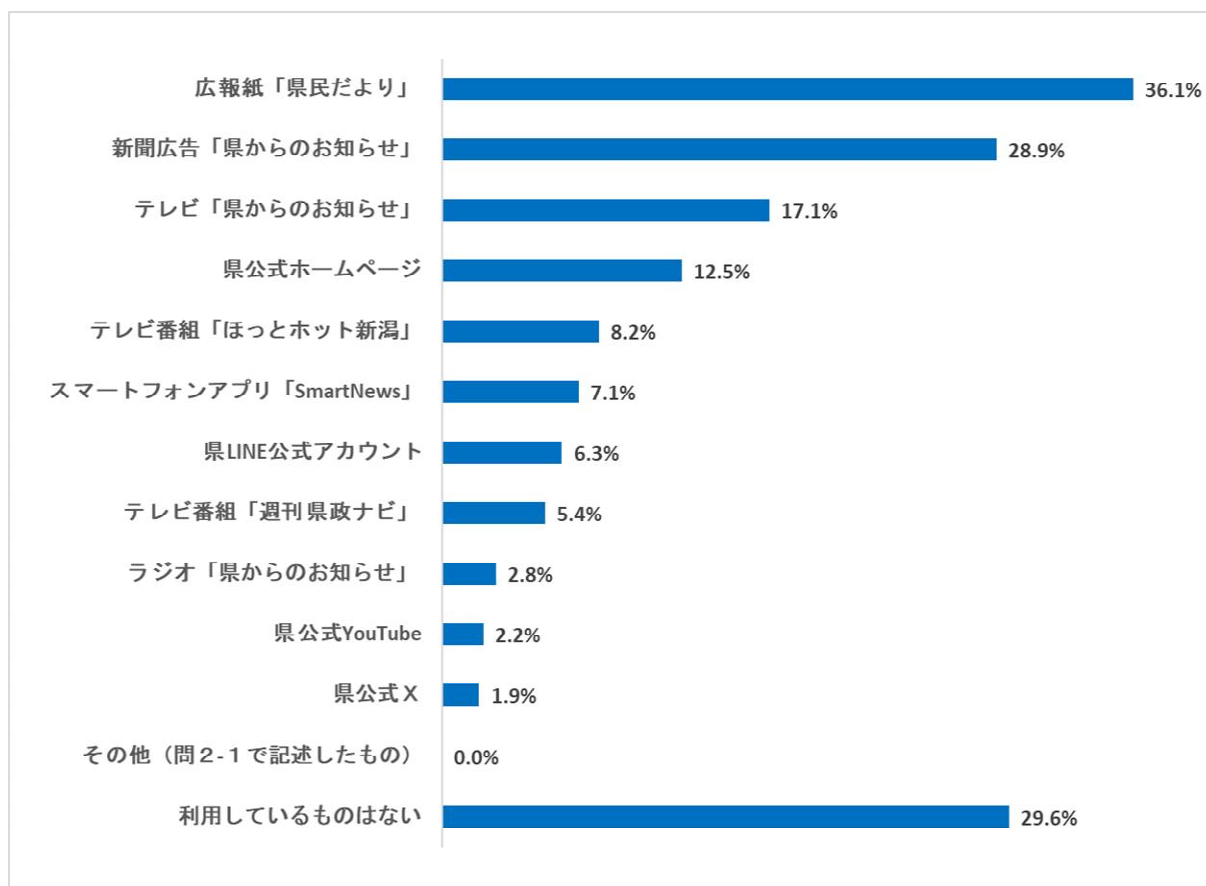
選択肢	件数	%
テレビ	388	81.7%
検索サイト／ニュースアプリ （Google検索、Yahoo!検索、SmartNews、LINEニュース など）	317	66.7%
新聞（紙・電子版）	221	46.5%
SNS（X（エックス）、Instagram（インスタグラム）、 Facebook（フェイスブック）、TikTok（ティックトック）など）	100	21.1%
YouTube（ユーチューブ）	71	14.9%
LINE（ライン）	67	14.1%
ラジオ	56	11.8%
その他メディア（問1-1で記載のメディア）	0	0.0%
回答者数	475	
ほか未回答	2	

問 2 - 1 県の広報媒体について、知っているもの（知っているものを全て選択）



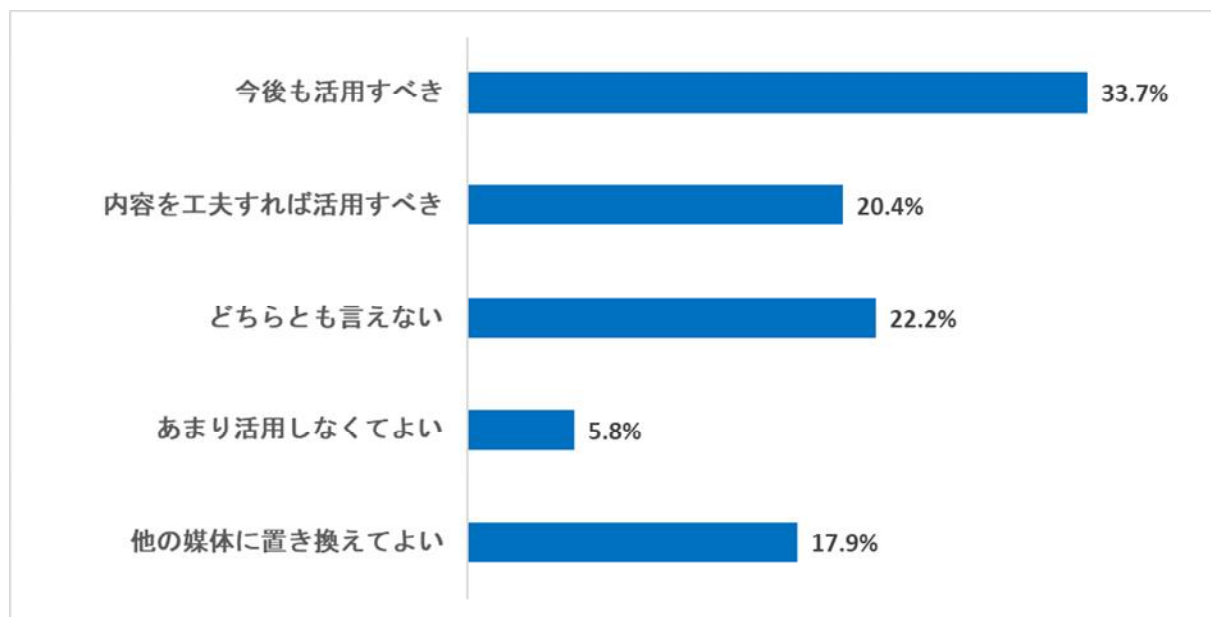
選択肢	件数	%
広報紙「県民だより」	301	65.7%
テレビ「県からのお知らせ」	232	50.7%
新聞広告「県からのお知らせ」	230	50.2%
テレビ番組「ほっとホット新潟」	131	28.6%
県公式ホームページ	112	24.5%
テレビ番組「週刊 県政ナビ」	108	23.6%
ラジオ「県からのお知らせ」	50	10.9%
スマートフォンアプリ「SmartNews」	50	10.9%
県LINE公式アカウント	46	10.0%
県公式X（エックス）	22	4.8%
県公式YouTube（ユーチューブ）	19	4.1%
その他	0	0.0%
利用しているものはない	37	8.1%
回答者数	458	
ほか未回答	19	

問 2 - 2 知っている県の広報媒体のうち、この 1 年間で、よく利用したもの（当てはまるものを 3 つまで選択）



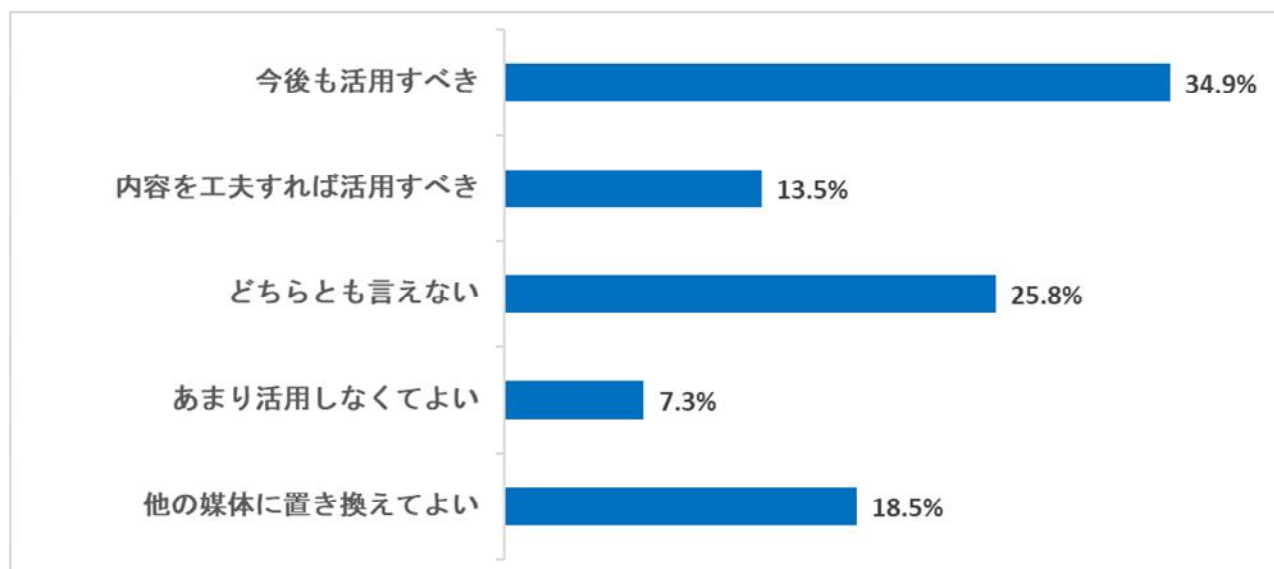
選択肢	件数	%
広報紙「県民だより」	167	36.1%
新聞広告「県からのお知らせ」	134	28.9%
テレビ「県からのお知らせ」	79	17.1%
県公式ホームページ	58	12.5%
テレビ番組「ほっとホット新潟」	38	8.2%
スマートフォンアプリ「SmartNews」	33	7.1%
県LINE公式アカウント	29	6.3%
テレビ番組「週刊 県政ナビ」	25	5.4%
ラジオ「県からのお知らせ」	13	2.8%
県公式YouTube（ユーチューブ）	10	2.2%
県公式X（エックス）	9	1.9%
その他（問 2 - 1 で記述したもの）	0	0.0%
利用しているものはない	137	29.6%
回答者数	463	
ほか未回答	14	

問３－１ 県の広報媒体のうち、広報紙「県民だより」について、あなたの考えに最も近いもの



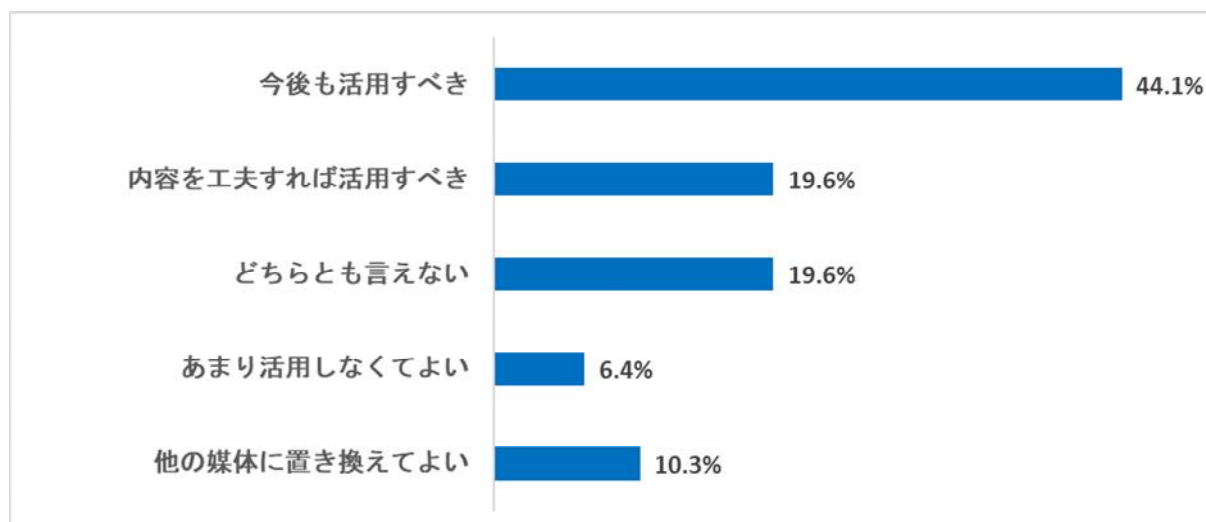
選択肢	件数	%
今後も活用すべき	150	33.7%
内容を工夫すれば活用すべき	91	20.4%
どちらとも言えない	99	22.2%
あまり活用しなくてよい	26	5.8%
他の媒体に置き換えてよい	80	17.9%
回答者数	446	100.0%
ほか未回答	31	

問 3－2 県の広報媒体のうち、新聞について、あなたの考えに最も近いもの



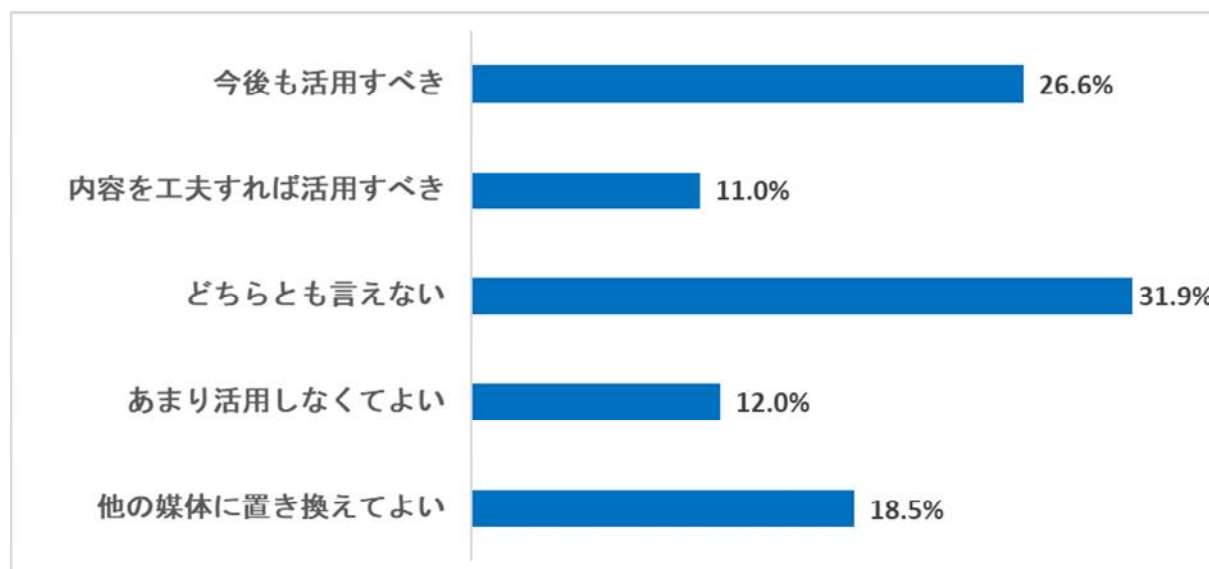
選択肢	件数	%
今後も活用すべき	153	34.9%
内容を工夫すれば活用すべき	59	13.5%
どちらとも言えない	113	25.8%
あまり活用しなくてよい	32	7.3%
他の媒体に置き換えてよい	81	18.5%
回答者数	438	100.0%
ほか未回答	39	

問 3－3 県の広報媒体のうち、テレビについて、あなたの考えに最も近いもの



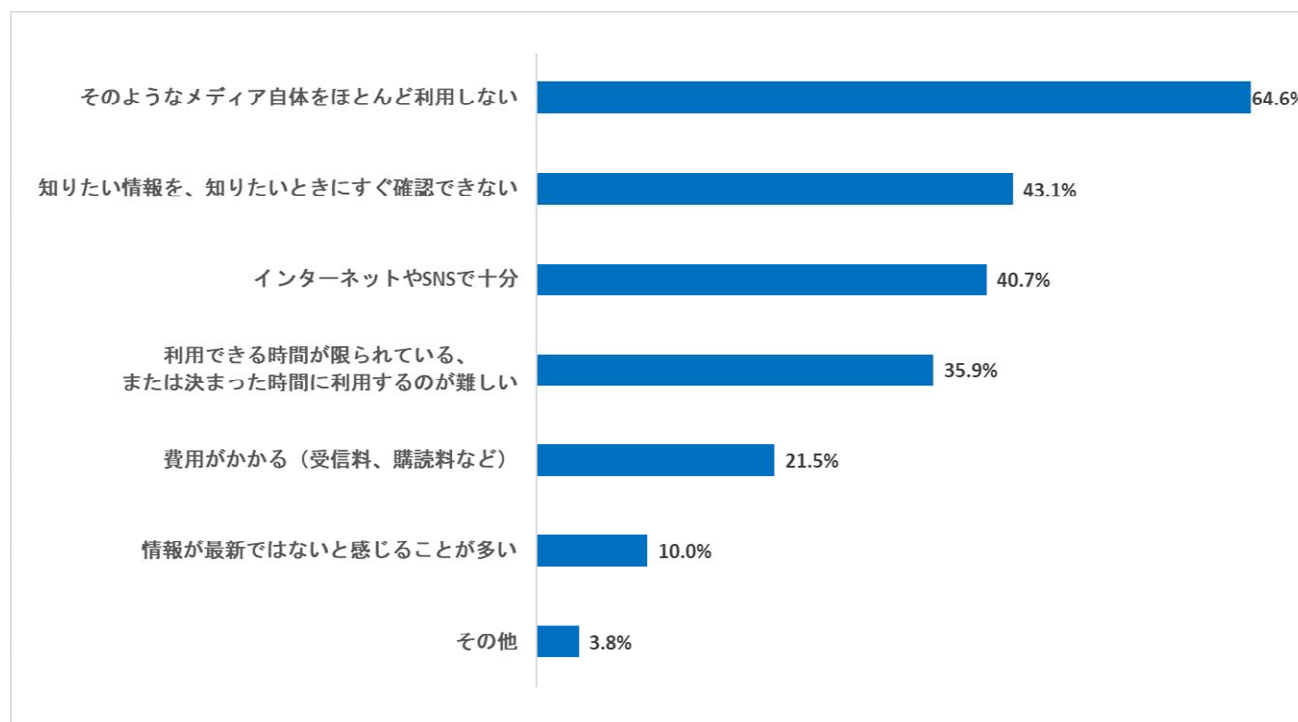
選択肢	件数	%
今後も活用すべき	193	44.1%
内容を工夫すれば活用すべき	86	19.6%
どちらとも言えない	86	19.6%
あまり活用しなくてよい	28	6.4%
他の媒体に置き換えてよい	45	10.3%
回答者数	438	100.0%
ほか未回答	39	

問 3－4 県の広報媒体のうち、ラジオについて、あなたの考えに最も近いもの



選択肢	件数	%
今後も活用すべき	111	26.6%
内容を工夫すれば活用すべき	46	11.0%
どちらとも言えない	133	31.9%
あまり活用しなくてよい	50	12.0%
他の媒体に置き換えてよい	77	18.5%
回答者数	417	100.0%
ほか未回答	60	

問4 問3において、「あまり活用しなくてよい」または「他の媒体に置き換えてよい」を選んだ理由（当てはまるものを全て選択）



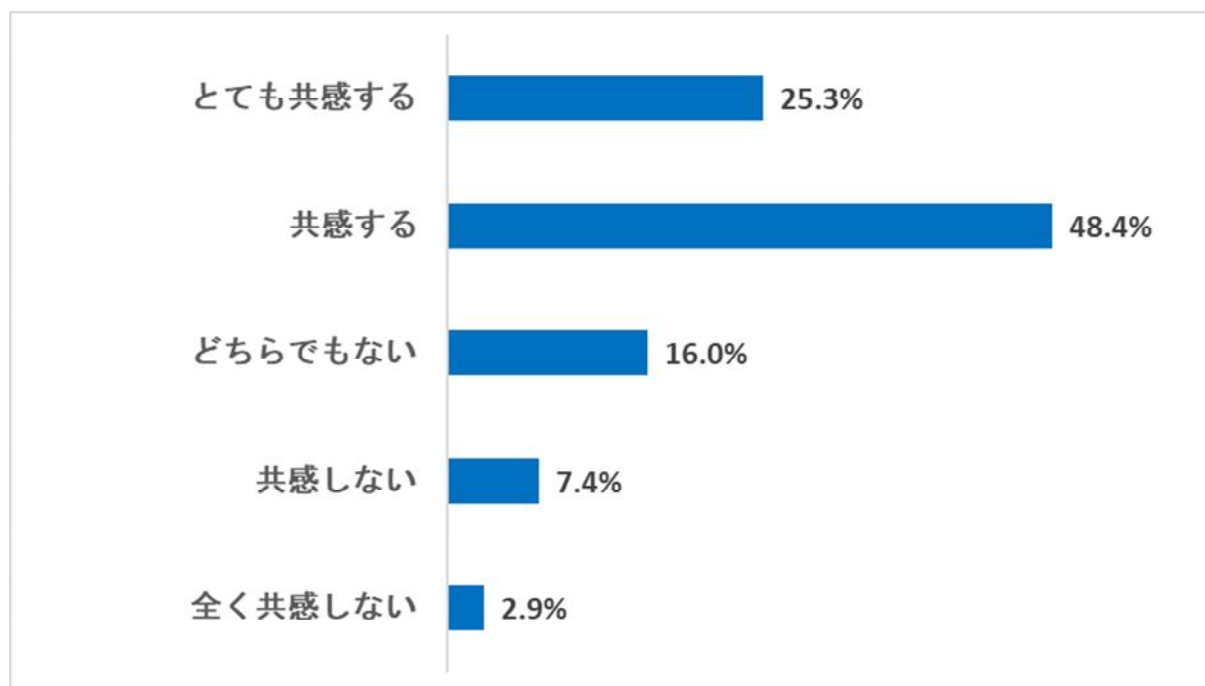
その他の意見

- ・情報量が少ない。
- ・元々県の広報に興味がない。
- ・発行のコストが高い。
- ・YouTubeなどでの配信が適切。テレビ、ラジオは時間的な拘束がよろしくない。
- ・新聞を購読しているが、そのページを見ていないのか、掲載されていることを知らなかった。
- ・新聞を取っていない人が見る機会がないから。
- ・耳からの情報は一時的で手元に情報として残らないためよくない。
- ・新潟県の広報にお金がかかりすぎている。もっと節約すべき。

選択肢	件数	%
そのようなメディア自体をほとんど利用しない	135	64.6%
知りたい情報を、知りたいときにすぐ確認できない	90	43.1%
インターネットやSNSで十分	85	40.7%
利用できる時間が限られている、 または決まった時間に利用するのが難しい	75	35.9%
費用がかかる（受信料、購読料など）	45	21.5%
情報が最新ではないと感じることが多い	21	10.0%
その他	8	3.8%
回答者数	209	
ほか未回答	0	

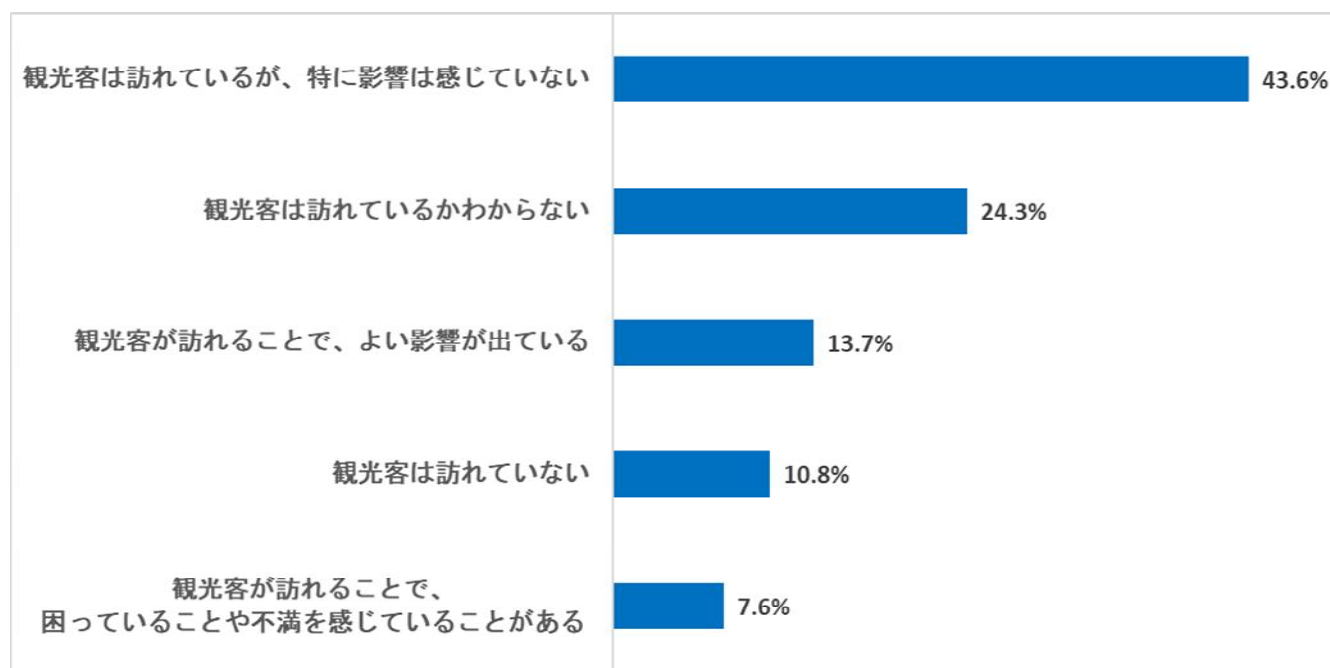
【テーマ2】 県の観光振興に関する県民の意識について

問1 観光客を積極的に呼び込み、旅行での消費を増やすことで、人口減少による地域経済への影響を和らげる効果が期待されるが、このような観光の役割について、どの程度共感するか



選択肢	件数	%
とても共感する	120	25.3%
共感する	230	48.4%
どちらでもない	76	16.0%
共感しない	35	7.4%
全く共感しない	14	2.9%
回答者数	475	100.0%
ほか未回答	2	

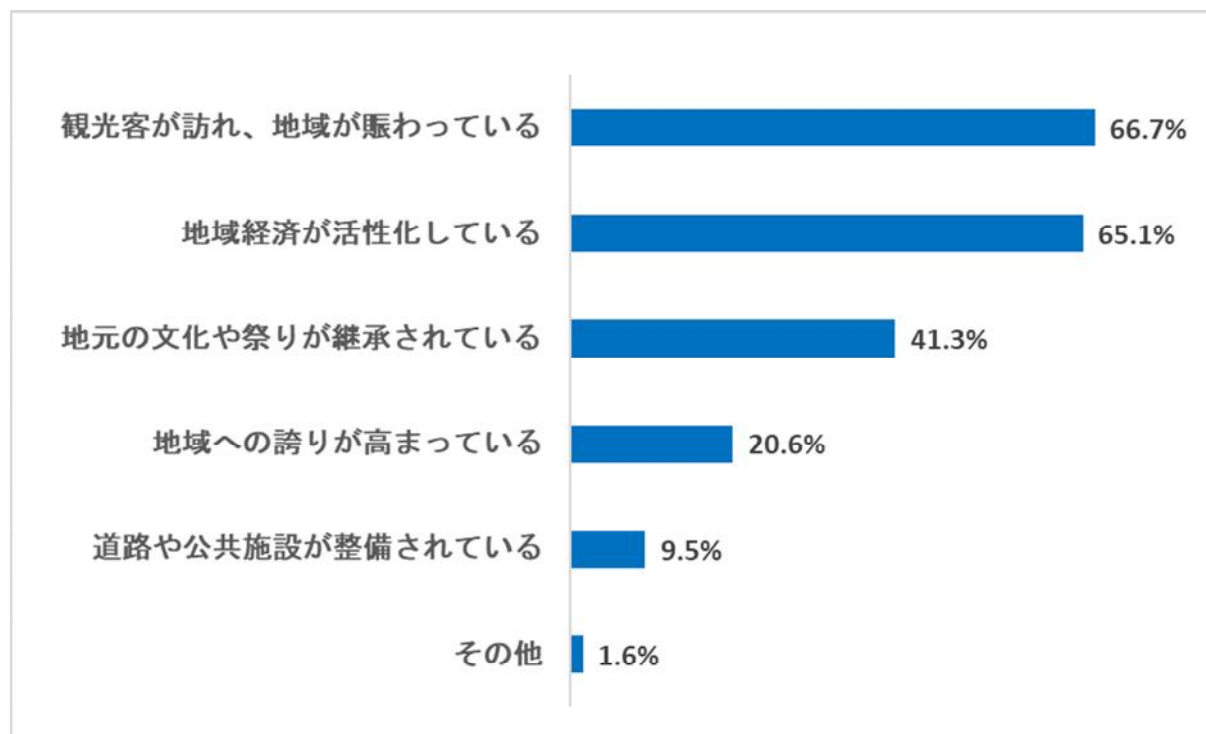
問2 お住まいの自治体に観光客が訪れることによる影響について、最も当てはまること



選択肢	件数	%
観光客は訪れているが、特に影響は感じていない	207	43.6%
観光客は訪れているかわからない	115	24.3%
観光客が訪れることで、よい影響が出ている	65	13.7%
観光客は訪れていない	51	10.8%
困っていることや不満を感じていることがある	36	7.6%
回答者数	474	100.0%
ほか未回答	3	

【問 2 で「観光客が訪れることで、よい影響が出ている」を選択した方】

問 3 現在、お住まいの自治体に観光客が訪れることにより、あなたの暮らしによい影響になっていると感じていること（当てはまるものをすべて選択）



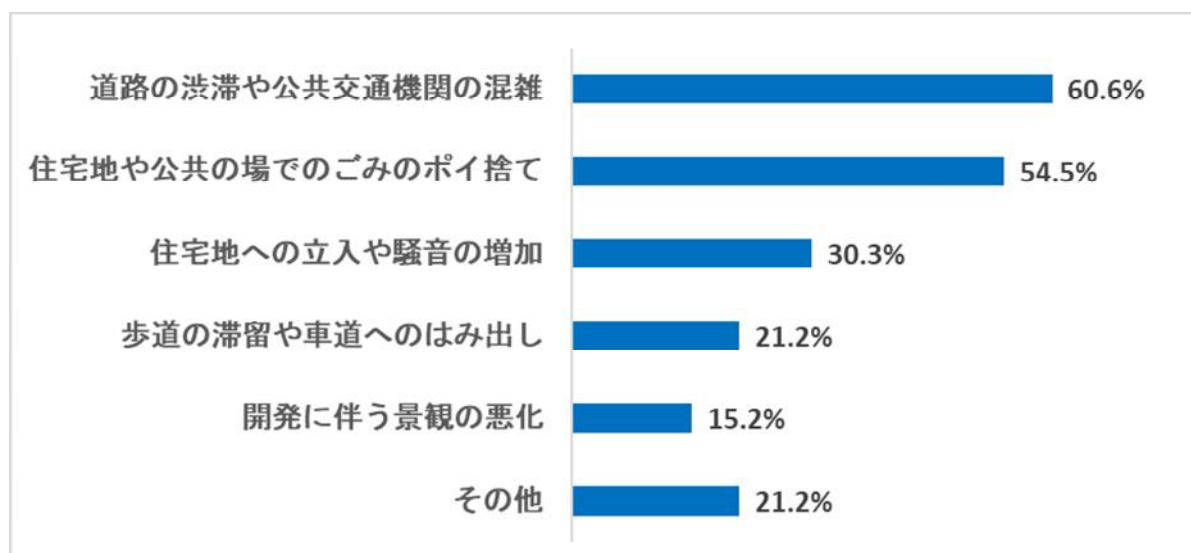
その他の意見

・若い年代の層が訪れてくれている。交流が生まれている。

選択肢	件数	%
観光客が訪れ、地域が賑わっている	42	66.7%
地域経済が活性化している	41	65.1%
地元の文化や祭りが継承されている	26	41.3%
地域への誇りが高まっている	13	20.6%
道路や公共施設が整備されている	6	9.5%
その他	1	1.6%
回答者数	63	
ほか未回答	2	

【問２で「観光客が訪れることで、困っていることや不満を感じていることがある」を選択した方】

問４ 現在、お住まいの自治体に観光客が訪れることにより、あなたの暮らしで困っていることや不満を感じていること（当てはまるものをすべて選択）

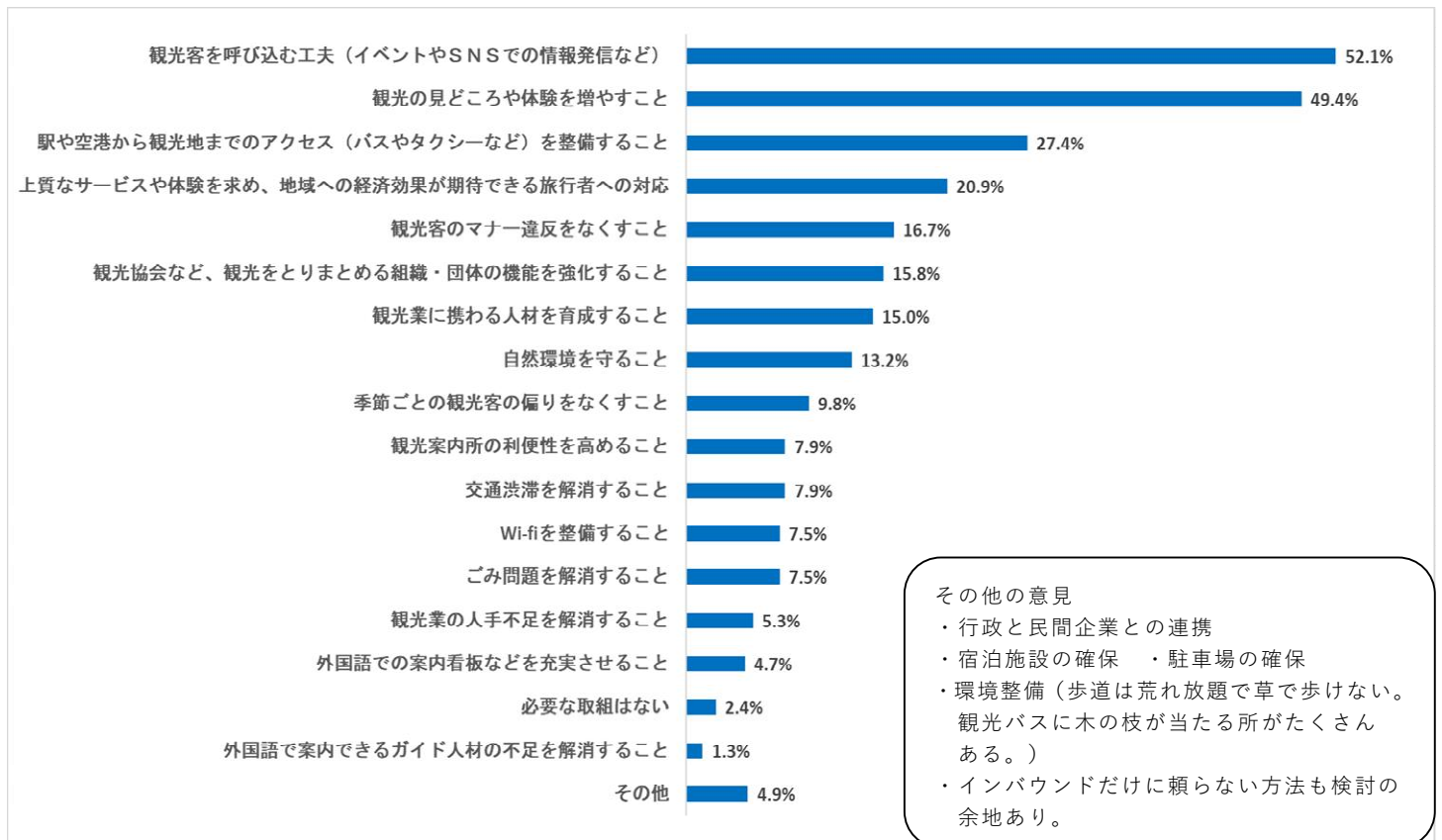


その他の意見

- ・治安の悪化 ・週末の飲食店が混む。（特に昼の万代）
- ・宿泊費用等が高騰し、地域の人が利用しにくいのでは。
- ・新潟駅から新潟空港に行くまでのバスがあるが、長岡-新潟空港のような直行便が欲しい。
- ・長岡まつりの日は県外ナンバーの車のマナーが悪くて困っている。

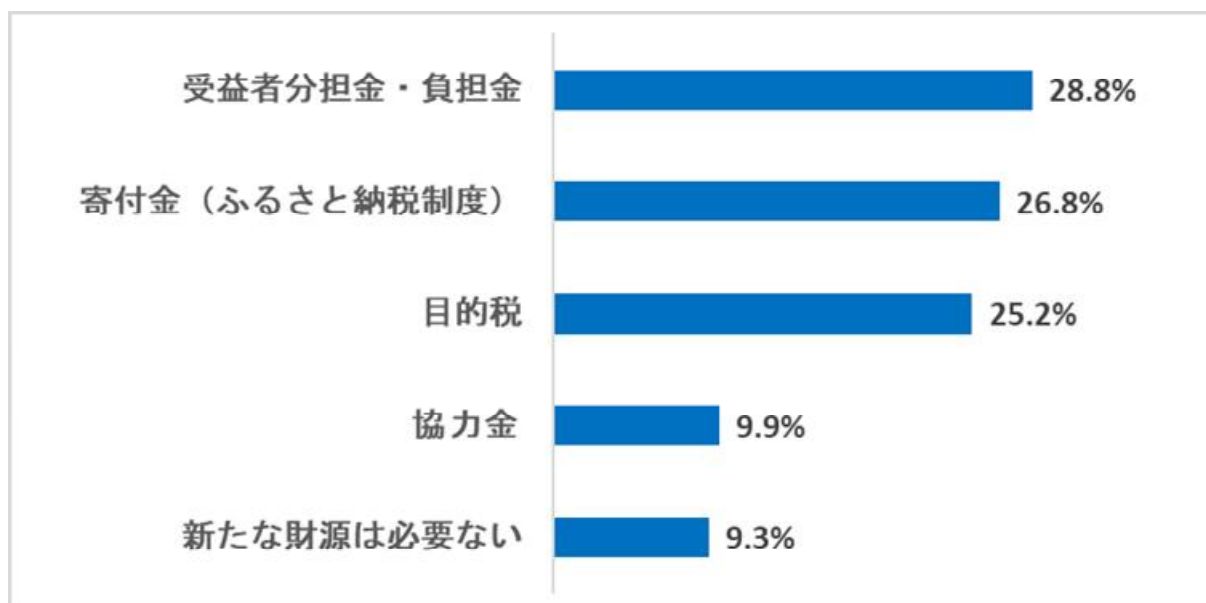
選択肢	件数	%
道路の渋滞や公共交通機関の混雑	20	60.6%
住宅地や公共の場でのごみのポイ捨て	18	54.5%
住宅地への立入や騒音の増加	10	30.3%
歩道の滞留や車道へのはみ出し	7	21.2%
開発に伴う景観の悪化	5	15.2%
その他	7	21.2%
回答者数	33	
ほか未回答	3	

問5 お住まいの自治体において、観光振興のためにどのような取組に期待するか（当てはまるもの上位3つまで選択）



選択肢	件数	%
観光客を呼び込む工夫（イベントやSNSでの情報発信など）	244	52.1%
観光の見どころや体験を増やすこと	231	49.4%
駅や空港から観光地までのアクセス（バスやタクシーなど）を整備すること	128	27.4%
上質なサービスや体験を求め、地域への経済効果が期待できる旅行者への対応	98	20.9%
観光客のマナー違反をなくすこと	78	16.7%
観光協会など、観光をとりまとめる組織・団体の機能を強化すること	74	15.8%
観光業に携わる人材を育成すること	70	15.0%
自然環境を守ること	62	13.2%
季節ごとの観光客の偏りをなくすこと	46	9.8%
観光案内所の利便性を高めること	37	7.9%
交通渋滞を解消すること	37	7.9%
Wi-fiを整備すること	35	7.5%
ごみ問題を解消すること	35	7.5%
観光業の人手不足を解消すること	25	5.3%
外国語での案内看板などを充実させること	22	4.7%
必要な取組はない	11	2.4%
外国語で案内できるガイド人材の不足を解消すること	6	1.3%
その他	23	4.9%
回答者数	468	
ほか未回答	9	

問6 観光振興に係る費用を新たに集めることとする場合、どのような手段が最もよいと思うか



選択肢	件数	%
受益者分担金・負担金	136	28.8%
寄付金（ふるさと納税制度）	127	26.8%
目的税	119	25.2%
協力金	47	9.9%
新たな財源は必要ない	44	9.3%
回答者数	473	100.0%
ほか未回答	4	

令和8年度県民アンケート調査票 (第1回)

1 県の広報について 2 県の観光振興に関する県民の意識について

- 回答方法は、この調査票にご記入のうえ、同封の返信用封筒により返送、または下記の二次元コードより回答をお願いします。
回答は6月5日（金）までをお願いいたします。
- 回答は、当てはまる答えの数字、または所定の回答欄に○を記入してください。
「その他」については、（ ）に具体的にご記入ください。
- 整理番号は調査結果のとりまとめのために便宜的につけているものです。調査結果の公表にあたり、個人が特定されることはありません。

【電子回答用二次元コード】



1 県の広報について

【調査目的】

県では、広報紙や広報テレビ番組、また県ホームページなどで、県政に関する様々な情報をお知らせしています。

今回のアンケートでは、県の広報について、県民の皆さまの意識や、どの程度ご活用いただいているかなどをお聞きして、今後の効果的な広報活動の検討に役立たせていただきます。

<ふだんよく利用するメディアや情報の入手方法についてお聞きします>

(必須)

問1 あなたがふだんよく利用するメディアは何ですか。

また、ニュースや行政に関する情報などを入手するためによく利用するメディアは何ですか。(当てはまるものをそれぞれ3つまで選択)

	ふだん よく利用する メディア	ニュース・行政 情報等の入手方法
メディア一覧	よく利用するもの (○は3つまで)	よく利用するもの (○は3つまで)
1 新聞(紙・電子版)		
2 テレビ		
3 ラジオ		
4 検索サイト／ニュースアプリ Google 検索、Yahoo!検索、SmartNews、LINE ニュース など		
5 LINE (ライン)		
6 SNS X (エックス)、Instagram (インスタグラム)、Facebook (フェイスブック)、TikTok (ティックトック) など		
7 YouTube		
8 その他メディア ()		

<県に関する情報の入手方法についてお聞きします>

(必須)

問2 県の広報では、県の施策やイベントなどについて、以下のような方法でお知らせしています。県の広報媒体について、知っているものはありますか。

(知っているものを全て選択)

また、知っているもののうち、この1年間で、よく利用したものは何ですか。
(当てはまるものを3つまで選択)

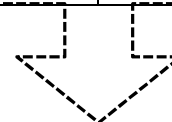
県の広報媒体	知っている (見たことがある) (知っているものを全てに○)		知っているもののうち この1年間でよく利用したもの (○は3つまで)
1 広報紙「県民だより」 年4回発行 (新聞折込等で配布)		→	
2 新聞広告「県からのお知らせ」 新潟日報 (毎週日曜) 全国紙 (毎月第2日曜)		→	
3 テレビ番組「ほっとホット新潟」 UX:毎週土曜 17:55~18:00		→	
4 テレビ番組「週刊 県政ナビ」 BSN:毎週日曜 11:40~11:45		→	
5 テレビ「県からのお知らせ」 NST: 毎週土曜 12:55~13:00 TeNY:毎週日曜 11:25~11:30		→	
6 ラジオ「県からのお知らせ」 BSN ラジオ:月~金 FM-NIIGATA:金~日		→	
7 県 LINE 公式アカウント		→	
8 県公式X (エックス)		→	
9 県公式YouTube (ユーチューブ)		→	
10 県公式ホームページ		→	
11 スマートフォンアプリ「SmartNews」		→	
12 その他 ()		→	
13 利用しているものはない※			

※ 13については、利用しているものはない場合に○をつけてください

(必須)

問3 県では、限られた予算の中で、より効果的に県政情報をお届けするため、広報媒体のあり方を検討しています。その参考とするため、県の広報媒体のうち、広報紙「県民だより」、新聞、テレビ、ラジオについて、あなたのお考えに最も近いものを選んでください。(それぞれ1つだけ選択)

県の広報媒体	1 今後も活用すべき	2 内容を工夫すれば活用すべき	3 どちらとも言えない	4 あまり活用しなくてよい	5 他の媒体に置き換えてよい
広報紙「県民だより」 年4回発行					
新聞 新潟日報：毎週日曜 全国紙：毎月第2日曜					
テレビ UX、NST：毎週土曜 TeNY、BSN：毎週日曜					
ラジオ BSN ラジオ：月～金 FM-NIIGATA：金～日					



【問3で4または5を選択した方にお聞きします。】

問4 「4. あまり活用しなくてよい」または「5. 他の媒体に置き換えてよい」を選んだ理由を教えてください。(当てはまるものを全て選択)

- 1 そのようなメディア自体をほとんど利用しない
- 2 利用できる時間が限られている、または決まった時間に利用するのが難しい
- 3 インターネットやSNSで十分
- 4 知りたい情報を、知りたいときにすぐ確認できない
- 5 情報が最新ではないと感じることが多い
- 6 費用がかかる(受信料、購読料など)
- 7 その他 ()

2 県の観光振興に関する県民の意識について

【調査目的】

県では、観光振興を通じて本県の魅力を高め、地域の賑わいの創出、郷土への誇りと愛着の醸成、地域経済の活性化などにより、持続可能な地域社会の発展を目指して様々な取組を進めています。

このアンケートは、県民の皆様の観光振興に対する意識や、観光による影響・課題、費用負担の考え方などを把握し、今後の県の取組の参考にさせていただくものです。

(必須)

問1 観光立県の意義について

観光客を積極的に呼び込み、旅行での消費を増やすことは、人口減少による地域経済への影響を和らげる効果が期待されます。このような観光の役割について、どの程度共感しますか。(1つだけ選択)

※参考

○ 人口減少が加速し、全国より早いペースで少子高齢化が進行する本県において、地域社会を維持・発展させていくためには、これまで以上に観光が担う役割は大きく、国内外から多くの旅行者を呼び込み、域内消費を促進させることが重要です。

定住人口1人当たりの年間消費額

減少

出典：総務省「家計調査」

約135万円／人

(定住人口：1億2,435万人)

定住人口1人当たりの年間消費額は約135万円です。

旅行支出・消費額

拡大

出典：観光庁「インバウンド消費動向調査」
「旅行・観光消費動向調査」

外国人旅行者
6人分

又は

国内旅行者
(宿泊)
21人分

又は

国内旅行者
(日帰り)
71人分

1人1回当たり旅行支出
21万2,764円

1人1回当たり消費額
6万3,253円

1人1回当たり消費額
1万9,027円

定住人口1人当たりの消費額は、外国人旅行者6人分、国内宿泊旅行者21人分、国内日帰り旅行者71人分の旅行消費額に相当します。

(新潟県観光立県推進行動計画P4)

- 1 とても共感する
- 2 共感する
- 3 どちらでもない
- 4 共感しない
- 5 全く共感しない

（必須）

問2 あなたのお住まいの自治体に観光客が訪れることによる影響について、最も当てはまるものを選んでください。（1つだけ選択）

- 1 観光客が訪れることで、よい影響が出ている（→問3へ）
- 2 観光客が訪れることで、困っていることや不満を感じていることがある（→問4へ）
- 3 観光客は訪れているが、特に影響は感じていない（→問5へ）
- 4 観光客は訪れていない（→問5へ）
- 5 観光客は訪れているかわからない（→問5へ）

【問2で1を選んだ方にお聞きします。】

問3 現在、あなたのお住まいの自治体に観光客が訪れることにより、あなたの暮らしにいい影響になっていると感じていることは、どのようなことですか。
（当てはまるものをすべて選択）

- 1 観光客が訪れ、地域が賑わっている
- 2 地域経済が活性化している
- 3 道路や公共施設が整備されている
- 4 地元の文化や祭りが継承されている
- 5 地域への誇りが高まっている
- 6 その他（ ）

【問2で2を選んだ方にお聞きします。】

問4 現在、あなたのお住まいの自治体に観光客が訪れることにより、あなたの暮らしで困っていることや不満を感じていることは、どのようなことですか。
（当てはまるものをすべて選択）

- 1 道路の渋滞や公共交通機関の混雑
- 2 住宅地や公共の場でのごみのポイ捨て
- 3 住宅地への立入や騒音の増加
- 4 開発に伴う景観の悪化
- 5 歩道の滞留や車道へのはみ出し
- 6 その他（ ）

(必須)

問5 あなたのお住まいの自治体において、観光振興のためにどのような取組に期待しますか。(上位3つまで選択)

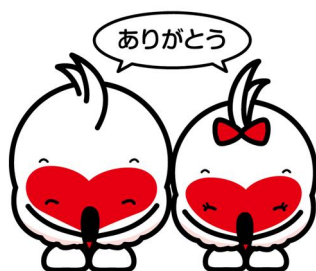
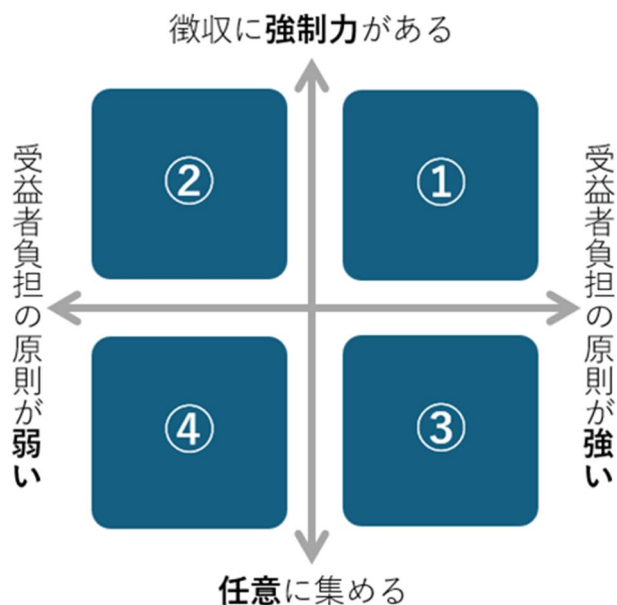
- 1 観光客を呼び込む工夫（イベントやSNSでの情報発信など）
- 2 観光の見どころや体験を増やすこと
- 3 上質なサービスや体験を求め、地域への経済効果が期待できる旅行者への対応
- 4 観光案内所の利便性を高めること
- 5 観光協会など、観光をとりまとめる組織・団体の機能を強化すること
- 6 観光業の人手不足を解消すること
- 7 観光業に携わる人材を育成すること
- 8 外国語での案内看板などを充実させること
- 9 外国語で案内できるガイド人材の不足を解消すること
- 10 観光客のマナー違反をなくすこと
- 11 Wi-fiを整備すること
- 12 駅や空港から観光地までのアクセス（バスやタクシーなど）を整備すること
- 13 交通渋滞を解消すること
- 14 自然環境を守ること
- 15 ごみ問題を解消すること
- 16 季節ごとの観光客の偏りをなくすこと
- 17 必要な取組はない
- 18 その他（)

(必須)

問6 観光振興に係る費用を新たに集めることとする場合、どのような手段が最もよいと思いますか。(1つだけ選択)

- 1 受益者分担金・負担金
…行政の事業によって利益をうける事業者から集める
(事業者は、客から利用料金などに上乗せして徴収する)
(例) 美浜駐車場分担金(沖縄県北谷町) など
- 2 目的税
…使い道があらかじめ決められており、特定の目的のために課される税
(例) 宿泊税、入湯税、その他観光に関する新たな税など
- 3 協力金
…観光などで訪れた人から任意で集める
(例) 美ら海協力金など
- 4 寄付金(ふるさと納税制度)
…ふるさと納税の仕組みを利用し、観光振興を目的とした寄付金を集める
- 5 新たな財源は必要ない(既存の財源内で対応すべき)

※選択肢の参考



<以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。>